

こしみず

2023. 2. 9

第 145 号

ボランティアセンターだより
No. 102 合併号

社協だより

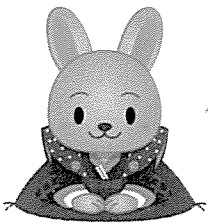
発行 / 社会福祉法人小清水町社会福祉協議会
小清水町ボランティアセンター



ふれあいネットワーク

〒 099-3612

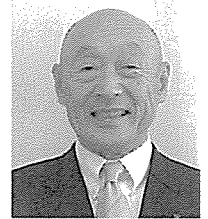
斜里郡小清水町字共和 13 番地の 3
高齢者生活福祉センターほほえみ内
TEL 代表 (0152) 62-3988
ヘルパー・デイサービス部門
(0152) 67-7322
FAX (0152) 62-4405



2023 年の新春を迎え



社会福祉法人小清水町社会福祉協議会 会長 由井 崇



新年、明けましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、お健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

日頃より本会の運営・事業の推進に対しまして、深いご理解と温かいご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は新型コロナウイルスの影響を受けながらも創意工夫を凝らし「出来ること」を前向きに検討し取り組み、人と人が繋がることの重要性を感じた 1 年となりました。

特にコロナ渦でのデイサービスセンターを取り巻く環境は大きく変化し、感染防止の観点から生まれる新たなストレスなどは通所者、職員にも目に見えて感じるものがありました。

今後政府は「感染拡大防止と社会経済活動のバランスをとりつつ、できるだけ社会経済活動を可能とするよう取り組んでいく」方針にあり、今後は社協事業についても少しずつ活動が再開出来るようになればと感じております。

コロナ渦において多様化する福祉課題の改善に向けて、役員、評議員、民生委員等各関係機関が連携しながら、地域住民一体となり「誰もが安心して暮らせるまちづくり」ができるよう取り組んでまいりますので本年もご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症の流行が一日も早く終息することを願い、本年も皆さまにとりまして健やかで幸多き年でありますように心からご祈念申し上げます、新年のあいさつとさせていただきます。

社協だよりはホームページでもご覧になれます⇒

<https://protech-web.co.jp/homepage/kosimizu-syakyo/index.htm>



小清水町ボランティアセンターだより No.102

ボランティア情報交換会を開催

12月2日（金）小清水町ボランティアセンターに加盟する福祉団体4団体（JA小清水手をつなぐ会・すみれ会・小清水更生保護女性会・ボランティア太陽の会）、地域支え合い推進員のどんどんこしみずが集まりこれまでの活動報告や今後のボランティア活動について協議を行いました。各団体の皆様からは活動内容に限らず、苦労した点や良かった点についても話があり、大変分かりやすい報告でした。どんどんこしみず（地域支え合い推進員）は町内のボランティア同士の協議にはじめての参加となり、推進員から地域支え合い推進員の概要を簡単に説明され、活動の理解を深める良い機会となりました。

協議の中では、団体同士のコミュニケーションの大切さ、横のつながりを持ちお互いに助けあい活動をするのが理想形など意見がありました。また、ボランティアの高齢化も話題に上がっていました。

各団体の皆さんにコロナ渦での活動の工夫をお聞きしたところ、会員同士密にならぬよう気を付け、除菌、手洗いを徹底すること、なるべく人と会うことは避けて、出来るものは自宅で制作活動をするこもあつたそうです。

今後もこのような情報交換会の場を持ちボランティア同士の横のつながりを図ることを目的に開催していこうと思います。



小清水小学校の皆さんから 善意の募金をいただきました

11月14日小清水小学校の児童会の皆さんから学校で集めた募金を小清水町共同募金委員会瀧口勝会長が受け取りました。これらの募金は地域のために大切に使用させていただきます。ご協力ありがとうございました。



じよんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金

小清水小学校児童会の皆さん⇒



この「社協だより」は、赤い羽根共同募金会等の支援をいただき発行しています。